

# 注目の改訂ポイント



## ①公共の基本事項を網羅しているので安心！

公共の政治・経済分野の重要事項を網羅しているため、公共で扱いきれなかった内容を政治・経済でカバーできます。たとえば、法に関する内容も「法と民主政治」（p.10～13）でしっかり取り上げています。さらに、p.1の二次元コードから、東書の『公共』の倫理分野の紙面を確認でき、これ1冊で共通テスト「公共、政治・経済」に対応できます。

## ②かゆいところに手が届く、豊富な資料

B5変型判の判型を生かして、掲載資料を従来の1.8倍に増やしているため、従来では資料集にしか掲載されていなかったような資料も、教科書でカバーできます（下記は新規掲載資料の例）。

**【政治分野】** ロックとモンテスキューの権力分立論（p.9）、マグナ・カルタと権利章典の比較（p.11）、豊富な判例コラム（p.31～40など）、年送別投票率（p.73）、政治の座標軸（p.77）など

**【経済分野】** 課税による供給曲線の変化（p.99）、マネタリーベース・長期金利の推移（p.111）、日本の非伝統的金融政策（p.111）、プライマリー・バランス（p.117）、ローレンツ曲線（p.127）など

**【国際分野】** 豊富な世界地図（p.182, 183, 186など）、EUの政治機構図（p.191）、日本の難民認定者数（p.197）、日本の経常収支の推移（p.209）、地域経済統合の比較（p.215）など

## ③18歳になる3年生でこそ扱いたい「18歳からの社会参加」

18歳成年に関する内容は、実際に18歳になる高校3年生で扱ってこそ生徒に響くことがあります。そこで特設ページ「18歳からの社会参加」を設け、選挙（p.78～79）、パーソナルファイナンス（p.112～113）、労働（p.148～149）などの5テーマを取り上げています。また、このページに対応したワークシートをDマイスター（指導者用デジタルコンテンツ）に収録しており、手軽に扱えます。

## ④生徒が苦手としがちな事項を深掘り解説「レクチャー」

「レクチャー」のコーナーでは、需給曲線（p.97, 98）、物価（p.104）、信用創造（p.108）、国際収支（p.210）など、生徒が苦手としがちで、かつ共通テストにも出題されやすい内容をわかりやすく解説しています。さらに、Dマークコンテンツ（QRコンテンツ＝右記リンク）としてスライドショー形式のわかりやすい解説やクイズを用意し、生徒の自学自習をフォローします。

## ⑤本文ページと関連して扱える「諸課題の探究」

「諸課題の探究」（第1, 2篇第3章）について、本文ページと「諸課題の探究」のページの両方に参照ページを振っており、本文ページと関連づけて扱うことができます。また、このページに対応したワークシートをDマイスター（指導者用デジタルコンテンツ）に収録しています。